

# 安河内一彦2等陸佐

## 着 任



第26代第13偵察隊長兼第33代出雲駐屯地司令

8月1日付の人事異動により、中部方面総監部から安河内一彦2等陸佐が新たに第26代第13偵察隊長兼ねて第33代出雲駐屯地司令として着任した。  
安河内2佐は偵察隊長着任の訓示において、力強く「ベストを尽

出身地 福岡県（昭和41年3月生まれ）  
昭和56年4月入隊（少年工科学校）  
主要部隊歴  
第3戦車大隊（今津）  
戦車教導隊（幹部任官）（富士）  
第10戦車大隊（小隊長）（今津）  
第10師団司令部（運用訓練幹部）（守山）  
第10戦車大隊（中隊長）（今津）  
富士学校（機甲科部訓練教官）（富士）  
富士学校（幹部特修課程）（富士）  
第3戦車大隊（大隊本部幕僚）（今津）  
富士学校（機甲科部企画係長）（富士）  
第3師団司令部（情報班長）（千僧）  
中部方面総監部（人事見積幹部）（伊丹）  
中部方面総監部（予備自衛官班長）（伊丹）

くせ」を隊員への要望事項として述べた。  
駐屯地司令としては、郷土部隊であることを念頭に、「郷土に根ざす駐屯地」を要望事項として掲げた。



発行所 島根県隊友会  
編集協力 出雲駐屯地 広報室  
印刷所 (有)福岡秀文堂



### オピニオンリーダーとして思う事

学校法人永島学園 出雲西高等学校校長 永島弘明



今年4月よりオピニオンリーダーを拝命いたしました。浅学な私には重い役目ではありますが、学ぶ機会を与えていただいたことに感謝いたします。

大震災時の原発同様、不測の事態が起これば法的な整備も含め備えが無かったことを責められるのは想像に難くありません。

今、日本は国防の在り方について揺れています。自衛隊ができて60年以上になりますが、国防に関しては国として自立できているとは言えないのが実際のところではないでしょうか。良識ある他国との外交により協調的に護ることも大切ですし、北朝鮮のように良識のない国やテロ組織、IS、更には日進月歩のITを活用した攻撃、自然災害等を含めたあらゆる脅威から国民の安全安心を守るべき力を国の独力として備えることも必須の時代です。

しかし、国防強化の方針が打ち出されますと、そ

出雲駐屯地におかれましては、日頃より様々なイベント等を通し積極的に地域住民との交流の機会を持たれていますことに敬意を表します。また、職務の性質上、隊員のモラル向上に一層の力を注いでいただき、全国に誇れる駐屯地として発展されんことを切に願います。

# 西旅団長初度視察

9月3日、第13旅団隷下部隊である、第13偵察隊（隊長 安河内2佐）、第13後方支援隊第2整備中隊偵察直接支援小隊（小隊長 中村2尉）は旅団長（西陸将補の初度視察を受けた。隊長、小隊長とともに駐屯地各部隊長が出迎える中、定刻の10時30分に駐屯地に到着され、本部隊舎前にて儀仗隊（儀仗隊長 偵察隊迫2尉）の榮譽礼を

受け巡閲された。引き続き、幹部挨拶、偵察隊長からの状況報告の後、隊内巡視を実施され、部隊及び駐屯地の現況を把握された。偵察隊等幹部との会食後、駐屯地体育館にて隷下部隊が整列する中、訓示を述べられた。旅団長は約3時間の初度視察を終え、各部隊長の見送りの中、出雲駐屯地を後にされた。



▲訓示を述べる旅団長



儀仗隊による榮譽礼



整備工場を視察する旅団長

## 旅団長要望事項

**挑戦せよ！  
徹底せよ！  
団結せよ！**

## 夏休みちびっ子大会

キッズサマーキャンプ2015 in IZUMO

7月25日～26日、出雲駐屯地（司令 伊達2佐当時）は、1泊2日で夏休みちびっ子大会（キッズサマーキャンプ2015 in IZUMO）を実施した。出雲市内の小学生を対象に参加者を募り、女子7名を含む22名のちびっ子が参加し、駐屯地に歓声がこだました。

午前9時までに受付を終えたちびっ子達は、駐屯地広報室長から2日間の説明を受け、第13偵察隊及び第304施設隊の隊員からなる指導部の下、グループ分けされ、すぐに他校のちびっ子たちと打ち解けあって仲良くなっていた。早速、飯盒炊飯で自分達が食べるご飯を炊き上げ、昼食をとった。食事の準備から後片付けまで自分達でやり遂げ、ちびっ子達はとても満足そうであった。

午後からは、近傍の県立浜山公園内においてオリエンテーリングを実施し、「気温34℃の真夏日」にもかかわらず、一部体調不良を訴えたちびっ子がいたものの元気いっぱい楽しんでいった。駐屯地帰隊後はグラウンドにて、テント設営を行った。指導にあたる隊員達も、この時はちびっ子達にとっての「先生」であり、「先生」ここはどうするんですか？」などと言われ、ま

んざらでもない表情を浮かべていた。夕食・入浴を済ませ後小豆運び、新聞ちぎりのゲームを行い、各班の懇親を深めた。1日目最後がちびっ子達が一番楽しみにしていた怪談話・肝試しになると、表情もこわばり、夜の静かな駐屯地にちびっ子達の叫び声や鳴き声がこだましていた。

午後10時にはテントの明かりは消され就寝となったが、テントからはいつまでも楽しい声が漏れていた。

翌日は午前6時に起床、ラジオ体操を実施した後、朝食・テントを撤収し、幌を外した大型車両の体験試乗を行った。ちびっ子達はすべてのイベントを終え離隊準備をし、親の迎えを待った。参加者たちは、終始元気いっばいにキャンプを満喫し、次回は是非参加したいと話しつつ、駐屯地を後にしていった。



参加者みんなで記念撮影

## 伊達司令離任

8月の定期異動により、第32代出雲駐屯地司令伊達2佐は、陸幕防衛部防衛課（市ヶ谷）へ転出された。

平成26年8月着任以来、第13偵察隊長兼ねて出雲駐屯地司令として、誠実かつ積極的に職務を遂行されるとともに、地域及び部外協力団体との関係強化に努められ、揺るぎない信頼関係の醸成を図る等、駐屯地の運営に多大に貢献されました。

陸幕での活躍を出雲の地から心よりお祈り申し上げます。



多くの隊員に見送られ駐屯地を後にする伊達2佐

守りたい人がいる

地域の皆様と共に歩み、出雲駐屯地

守りたい人がいる

# サマーフェスタ2015開催



華麗なオートバイドリルを披露



聴衆を魅了した出雲一中の吹奏楽部

## 県内外から3000人で大いに賑わう

駐屯地（司令 安河内2佐）は8月30日、サマーフェスタ2015（駐屯地開放行事）を開催した。当日は夏休み最後のイベントとして県内外から家族連れなど約3000人の来場者で大いに賑わった。

サマーフェスタは、出雲市立第一中学校吹奏楽部の若さ溢れる音楽演奏で幕を開け、第13偵察隊による、技術・妙技を披露したオートバイドリルへと続き、午後からは第13戦車中隊（日本原）からの支援を受けた「74式戦車」及び第8普通科連隊（米子）支援による、「高機動車」の体験試乗が行われ、行事終了まで長蛇の列が途切れることがなかった。



大人気の戦車試乗

また、動きを交えた装備品展示の他、駐屯地曹友会による模擬売店や第13偵察隊及び第304施設隊が担当した「ちびっ子広場」も大盛況であった。来場者は隊員とのふれあいを通じて、出雲駐屯地に対する理解が深まった。

### ひらた100km徒歩の旅支援

駐屯地はひらた100km徒歩の旅実行委員会が主催した「ひらた100km徒歩の旅支援」に対し8月19日から20日の間、駐屯地で宿泊及び給食支援を実施した。

19日、三度笠をかぶった子供たち一行約80名が大勢の支援者に支えられ駐屯地に元気な姿で到着した。

子供たちは到着後、給水と休憩ののち、隊員食堂で夕食を摂り、その後、隊員浴場へ入浴し、汗を洗い流すとともに疲れを癒していた。

翌日20日は朝5時に起床し、出発準備を整え6時には元気よく100km完歩することを誓いながら駐屯地を後にしていった。



元気良く駐屯地に到着

## 祝 定年退官

永年の勤務お疲れ様でした。

偵察隊

1等陸尉 上岡 明雄  
帰任先…出雲市



業務隊

陸曹長 河村 博  
帰任先…出雲市大社町



### 上岡 1尉経歴

昭和55年	3月	第15普通科連隊（善通寺）前期教育入隊
	6月	第13偵察隊（出雲）後期教育隊
	9月	同
平成4年	8月	第11偵察隊（真駒内）
平成11年	3月	第13偵察隊（出雲）

この間、斥候員、庶務係、斥候陸曹、訓練陸曹、運用訓練陸曹、小隊陸曹、斥候班長、後方幹部、通信幹部、警備消防幹部を歴任されました。

### 河村曹長経歴

昭和55年	6月	第112教育大隊（山口）前期教育入隊
	9月	第1機甲教育隊（駒門）後期教育隊
	12月	第13偵察隊（出雲）
平成8年	8月	出雲駐屯地業務隊（出雲）
平成10年	3月	第2混成団本部中隊（善通寺）
平成15年	3月	第13偵察隊（出雲）
平成20年	8月	出雲駐屯地業務隊（出雲）

この間、斥候員、レーダー手、無反動砲手、斥候陸曹、装輪車整備陸曹、装輪整備係小隊陸曹、火器係陸曹、消防・警備陸曹、調理員、補給係、調達係の職務を歴任されました。



地域の皆様と共に歩む 出雲駐屯地



陸上自衛隊

# 隊友会活動

## 定期総会

事務局長 築森寛喜  
 鳥根県隊友会（会長 持田佳郎）は5月30日、出雲市「ラビタウエディングパレス」で、平成27年度定期総会を実施した。

藤原智信副会長の開会宣言、国歌斉唱、物故会員に黙祷、会長挨拶、隊友会長の表彰伝達と県隊友会長の表彰を実施後、星野正行出雲駐屯地業務隊長の来賓祝辞を頂き、26年度事業報告・同収支決算及び27年度事業計画・同収支予算（案）について審議した。

また、マンモス化の出雲支部改編（案）と改編に伴う県規約の一部改正等について、全会一致で承認された。

続いての講演会では、講師に元第6師団長及び中央即応集団司令官を歴任された、日高政広氏を迎え、「自衛隊が行うPKO活動について」と題し、国内の災害活動はもとより、南スーダ



あいさつをする隊友会長



講演する日高政広氏

## 退職予定隊員に

### 対する講話

引き続き会場を異にして懇親会に移り、地元選出の国會議員秘書、県知事代理、県議會議員、市長代理、市議會議員、鳥根地方協力本部長、JA鳥根出雲地区本部長、ジブラルタ生保の特別会員等の出席を頂き、来賓祝辞、来賓紹介、そして祝電披露の後、坂本康之自衛隊父兄会会長の力強い乾杯の発声で宴に入り、各界との和やかな雰囲気の下、時間を惜しんでの意義ある懇親会を伊達俊之出雲駐屯地司令（当時）の「万歳三唱」を以って閉会した。

事務局長次長 金子光治

鳥根県隊友会は、6月8日会勢拡大施策に指定され

ている出雲駐屯地において駐屯地援護センターの要請を受け、持田会長と金子会員が講話を実施した。

持田会長は、公益社団法人隊友会のあゆみ、会の目的・組織及び事業活動等について説明、続いて再就職にあたっての心構えとして、先ず人間関係の重要性と健康管理を怠った場合のデメリット、財産管理のあり方を熱心に講話した。

次に金子事務局長は、職場に惚れ、人に惚れること、あくまでも初心を忘れず協調・信頼性の大切さについて経験談を踏まえて、具体例等を紹介した。

同時に可能な限り各種資格免許の取得と趣味を持つことの意義を述べ、退職予定者から「貴重な話、大変参考になった」旨の所感を得て、実効性を期待し終了した。



退職予定隊員に講話する隊友会長

## 現職隊員との

### ゴルフコンペ

平田支部長 田中秋美  
 鳥根県隊友会は、6月28

## 出雲駐屯地開庁62周年記念行事

# 市中パレード

平成27年 10月17日(土)

- ★ 第13音楽隊演奏 9:30~9:50(予定)
- ★ 記念式典・市中パレード 10:00~10:55(予定) 出雲市くびき中央通り(今市駅通り)
- ★ 装備品展示 11:00~12:00(予定) 市役所南側公園付近

お問い合わせ 出雲駐屯地広報室 ☎0853-21-1045(内線250)

駐屯地に制限がありますので、公共交通機関をご利用下さい。  
 駐屯地パレードコース 開始時刻 8:00~11:30  
 路上自衛隊出雲駐屯地、出雲警署

当日は、曇り空のゴルフ日和のなか、技量もそこそここのナイスショットを披露するも、時にはバンカー・OB等もあり、成績は大方の予想通りであったと思考する。

なお、先般は、我が国の海の牙城、護衛艦「いずも」の寄港もあり、艦内神社には、出雲大社の神を祭ってあることから大社カントリーを選定した。

話題は、護衛艦「いずも」の巨大さに異口同音であった。

